

**「学力向上ポートフォリオ(学校版)」**  
～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

**<本年度の学力向上基本方針>**

確かな学力を身に付け、生き生きと学ぶ児童の育成を目指して  
～書く活動を中心にした国語力向上の取組み～

**<本年度の学力向上策>**

## 1 授業改善

- 「よい授業集計システム」調査結果と学習状況調査結果を分析して、日頃の授業を振り返り、授業改善に向けての課題をもって取り組む。
- 「野田小スタンダード」の共通理解と、継続した取組み。ICTの積極的な活用。

## 2 学校課題研究「国語科」としての取組

アクティブラーニングを通じた基礎学力の向上

- 語彙力を増やすための言語環境の整備
  - ・辞書を積極的に活用したり、言葉の言い換えや慣用句などに触れたりして、使える言葉を増やす。
- 児童が主体的に学ぶための単元計画の工夫
  - ・メタ認知（この学習で何ができるようになったかが単元の最後で言える）
  - ・授業の流れの統一（課題に対する自分の考えを書く、児童相互の相談タイム・発表、授業感想を書いて気付きを深めさせる）
  - ・「書くこと」の指導では、伝えたいことを明確にさせるための学習過程を工夫する。

## 3 家庭との連携

- 家庭学習「ふれあいワーク」の実施 ・保護者の協力を得て、授業を補完する家庭学習の大切さを家庭に発信。児童の学習に丸つけやコメントをしてもらうことで学習意欲向上につなげる。
- 「早寝・早起き・朝ごはん」などの生活習慣向上に向けた取組みをする。

**<本年度の振り返り>**

- ・学校課題研究において国語科の授業の進め方や、語彙力を高める取組みなど共通理解を図り、全学年が実践することによって、児童の「書くこと」への意欲が高まり、目的に応じた文章を考えることができた。
- ・家庭との丁寧な連携により、家庭学習の取組みや生活習慣への意識が高まった。

